

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 関有知高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和7年5月27日(火) 15:00～16:30
- 3 開催場所 関有知高等学校 会議室
※開催にあたり、委員による授業参観を実施した(14:20～15:00)
- 4 参加者

会 長	横山 さつき	中部学院大学短期大学部社会福祉学科 教授
副 会 長	渡辺 雅幸	下有知中学校 校長(欠席)
委 員	西村 健太	関青年会議所 理事長
	松田 和彦	しもうちふれあいまちづくり協議会 総務部長
	武田 由美子	特別養護老人ホーム ハートフル 総務主任
	今井 典子	下有知保育園 主任保育士
	田原 晃成	せき・まちづくり NPO ぶうめらん 事務局
	野々村成望	関市役所市民協働課 事務員
	井上 伸	本校PTA 会長
学 校 側	廣江 修	校長
	関谷十糸子	教頭
	小栗 啓成	事務長
	吉田麻衣子	教務主任
	長尾 真由里	生徒指導主事
	片山 大輔	進路指導主事(欠席)
	吉野 典子	生活デザイン科主任
	石井 宏明	研修主事

5 会議の概要(協議事項)

(1) 学校運営協議会趣旨説明について

(2) 学校経営計画、組織編成、教育課程について

意見1: 学校教育目標の中の「生活デザイン科の魅力の増進に取り組む」というものの意図は何か。

⇒専門科であるため普通科より明確な目的意識を持って入学してくる必要があり、本校の核を担っていると考えている。

意見2: 自立活動について、詳しく聞きたい。

⇒放課後セミナーという名称で、受講を希望した生徒(今年度は約20名)が巡回指導の先生から学んでいる。

意見3: 教務部指導の重点の中の「本校の実情に合った図書室の活用方法の研究と実践」について、利用の仕方などを進めてほしい。

⇒読書週間なども設け、本に親しむということから始めている。

意見4：楽しんで、ゲーム的な要素（選書ツアーやポップ作り、ビブリオバトルへの参加等）も考えるとよい。

意見5：関有知マルシェに関連した書籍などを並べてはどうか。

意見6：授業評価について、生徒へのフィードバックは大切である。教員の指導技量を上げていく必要もある。

意見7：ティーチングだけでなく答えを引き出すコーチングも必要である。

意見8：どうしてだめなのか、を考えたり話し合ったりする機会も必要である。

意見9：ものづくりを学べることは、とても貴重で意義がある。（生活デザイン科のブラウス製作など）大切にしてほしい。

(3) 関有知マルシェについて

(4) 令和6年度学校評価アンケート結果について

6 授業参観の感想

意見1：授業参観では、生徒のリアクションが多く、一方的ではない授業でよかった。

意見2：一部の生徒と先生のやりとりでは、やりとりをしていない生徒は分かっていないのではと感じた。

意見3：教室（ロッカーの上など）の整頓をできるとよいと感じた。

7 会議のまとめ

意見1：いろいろな意見を出して、その中で学校ができることなどを考えてくれたらいい。

意見2：子どもたちがどんどん成長していく姿をみるととてもうれしい。子どもたちを導くということは大人になるまで続いていくことである。

意見3：昨年度の協議会で出た、「進路指導部」や「生徒指導部」の「指導」という名称が変更され、会の協議が生かされていると感じた。

・第1回学校運営協議会では、委員より今年度の本校の学校経営計画を踏まえた学校運営基本方針について承認が得られた。